



「第1回北総救命会BLSOプロバイダーコース」のご案内

この度、病院外や救急外来での急な分娩対応、また産科救急の初期対応までの能力を身に着けた医療従事者のためのBLSOコース（Basic Life Support in Obstetrics）を開催致します。BLSOは病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊によって搬送されています。（2010年全国消防本部アンケート調査）。また、外傷などで救急救命センターに搬送される妊婦は珍しくはありませんが、特に大規模災害においては、専門家を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。

日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象としたプログラムです。

修了者は米国家庭医療学会AAFPとALS0-Japanが認定する5年間有効な認証を受ける事ができます。

《開催概要》

- ① 日時 第1コース 平成30年12月22日（土）8：30～17：30予定
第2コース 平成30年12月23日（日）8：30～17：30予定
- ② 場所 日本医科大学千葉北総病院 災害研修棟
- ③ 受講費 18,000円（認定料含む）
- ④ 主催「北総救命会」
- ⑤ 共催「NPO法人周生期医療支援機構（OPPIC）」 URL：<http://oppic.net/item.php?pn=blso.php>
- ⑥ 定員36名（各コース18名）公募あり

※先着順での受講決定ではありません。地域性及び職種を加味して受講決定させていただきますので、ご了承ください。

- ⑦ 申込み [第1回北総救命会BLSOプロバイダーコース受講者申し込みフォーム](#)
（クリックして申込フォームへ）

※注釈を読みながら入力して下さい！携帯メアドでは登録不可！

- ⑧ 締め切り 平成30年9月4日（火）正午
- ⑨ 問合せ先 北総救命会BLSO事務担当 三平学（ミヒラマナブ）

E-mail：hokusohblso@gmail.com

※日本医科大学千葉北総病院へは問い合わせないでください

1. 受付時提出物及び購入必須テキスト

- ① プレテストは登録完了後、教育提供サイトからダウンロードし、回答を受付時提出してください。
(提出が無い場合は受講できません)
- ② 日本版救急生成ガイドライン2015に基づく、新生児蘇生法テキスト第3版監修：細野茂春発行：メジカルビュー
- ③ 病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法：新井隆成監訳中外医学社

プレテスト、筆記試験の問題は全て上記から出題されます。

北総コース会場案内図

場所：日本医科大学千葉北総病院研修センター

* ドクターヘリ発着場近く

千葉県印西市鎌苅 1955

0476-99-1111 (代表)



◆車での利用

高速道路を利用する場合は佐倉 I Cか四街道 I Cで降りて15分から20分
 駐車場は外来用駐車場を利用して下さい (無料)

◆電車での利用

電車を利用する場合は京成上野駅から青砥駅で北総鉄道北総線に乗り換えて行けば約1時間位
 で印旛日本医大駅に到着いたします。

電車での1例です。

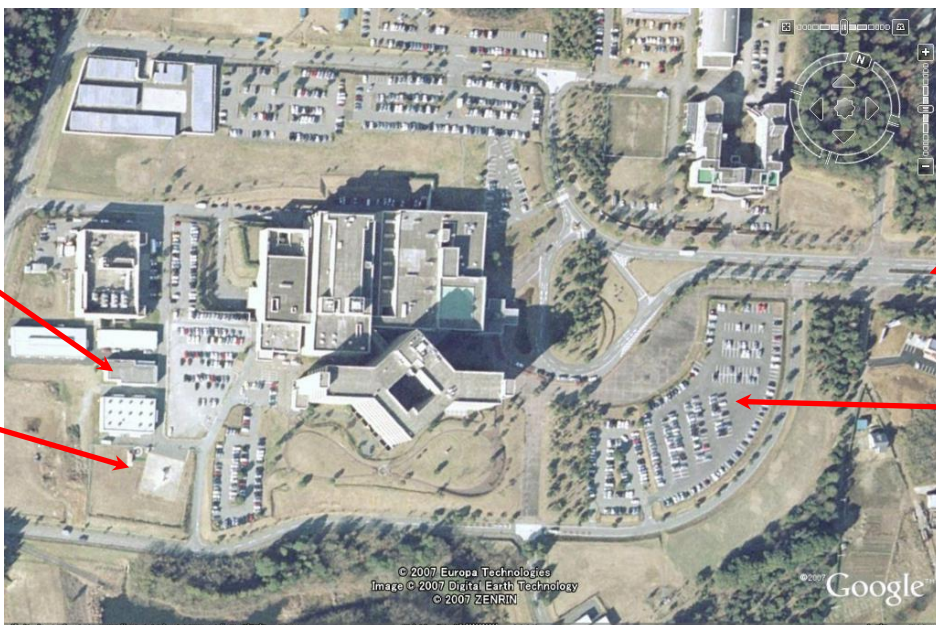
乗り換え

京成上野駅 → 青砥駅 → 印旛日本医大駅 → 成田空港方面

北総鉄道北総線



日医大千葉北総病院



災害研修棟
(会場)

ドクターヘリ

正面入り口

駐車場